

Public Information Furubira

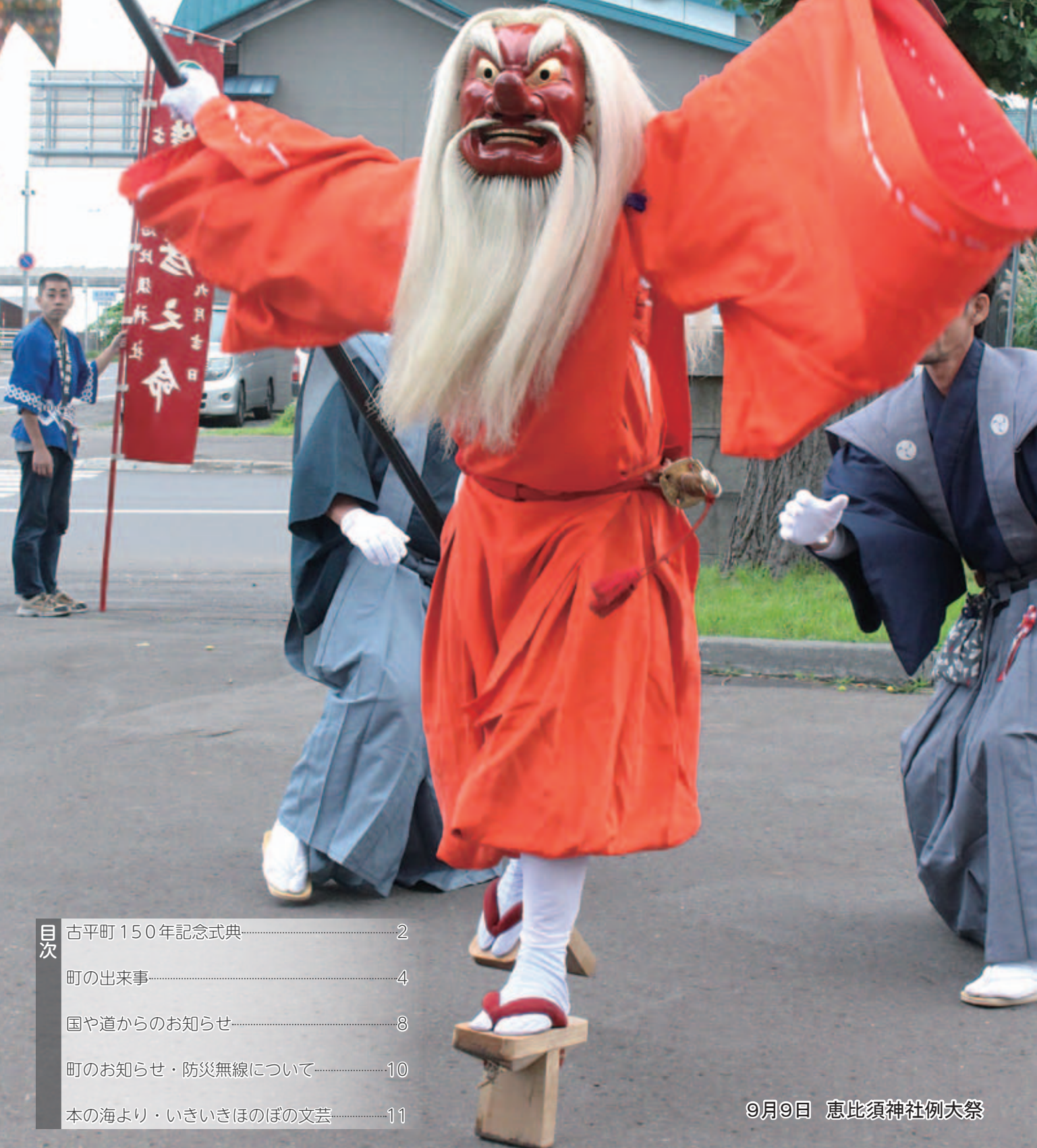
広  
報

# ふるびら

2018[平成30年]

10月号

No.515



目次	古平町 150 年記念式典.....	2
	町の出来事.....	4
	国や道からのお知らせ.....	8
	町のお知らせ・防災無線について.....	10
	本の海より・いきいきほのぼの文芸.....	11

9月9日 恵比須神社例大祭



# 150年の節目を盛大に祝う！

〜古平町150年記念式典〜

2018年、古平町は  
**150**TH  
ANNIVERSARY  
古平町



1869年（明治2年）に北海道開拓使古平出張所が置かれてから150年の節目を迎えた2018年9月4日、古平町150年記念式典が文化会館で行われ、周辺自治体の町村長や町議会議員など約70名が出席しました。

初めに貞村町長が「長い歳月をかけて磨きあげられた魅力と価値を誇るかけがえのない故郷『古平町』を次世代に引き継いで行かなければなりません。そして、活力に満ちた多様性のある社会の実現に向けて確かな歩みを進めていく決意です」と挨拶しました。

多くの祝辞や祝電が述べられた後、町の発展に寄与した功労者と功績者の表彰が行われました。

功労者は古平町社会教育委員として12年以上活躍された加我孝芳さん、三浦愛子さん、村田博さん、古平町社会福祉委員として12年以上活躍された田畑正さんの4人で貞村町長から表彰状が手渡されました。



## 功労者

加我 孝芳さん  
三浦 愛子さん  
村田 博さん  
田畑 正さん

## 功績者

◆社会貢献賞  
工藤真寿美さん  
若林 大介さん  
齋藤 亮さん  
大谷マサイさん

## ◆産業貢献賞

真浦 實さん  
松尾 英二さん  
山貝 昭さん  
本間 金久さん



※寄付いただいた方につきましては、先月号以前の広報に掲載しているため省略いたします。

## 古平町 歴史年表

- 1606 松前藩により古平領（古平場所）設定。  
 1700 松前藩の記録の中に現在の沖町にあたる「ざまき」という漁場が表記される。  
 1731 古平と漢字で書かれた文書あり。  
 1751 港町の山腹に巖島神社を建立。  
 1799 古平場所が幕府の直轄となる。  
 1852 古平の鯨漁獲量が21055石と西蝦夷地第1位を記録。  
 1857 古平～余市間の山道の一部を開削。  
 1858 古平での越年が許可され、永住ができるようになる。  
 1862 法興山禅源寺が創建される。  
 1867 琴平神社が創建され、仮社殿を新築。  
**1869 蝦夷地が「北海道」となり、古平は「古平郡」として発足。**  
 1872 戸長・副戸長制に伴い、各戸長役場を設置。  
 1873 古平・美国間の道路を開削。  
 1876 公立病院が建設。  
 1877 浜中に浜中学校を新設。  
 汽船豊平丸が小樽・古平間を運行。  
 1879 郡区町村編成法が布告。浜町・港町・新地町・入船町・丸山町となる。  
 1882 古平警察分署新築。沢江小学校が開校。  
 1885 古平川上流で金鉱の露頭を発見、稻倉石鉱山の始まり。  
 1892 小樽～古平までの定期船、毎日1回運行。  
 1896 酒造業を始める。銘柄「福正宗」「清泉」「千登勢」を販売。  
 1901 鴨居木で水稻栽培に成功。  
 1913 古平漁協組合が設立。  
 1927 古平町役場新庁舎の上棟式を行う。  
 1928 余市～古平間に乗合バスを運行。  
 1935 すけそ漁組合を設立。  
 1936 稻倉石鉱山のマンガン産出高が全国一となる。  
 1949 新地町から出火し700戸余りを全焼。  
 1950 宝塚歌劇団一行が古平劇場で公演。  
 1954 NHK全国盆踊り大会に古平盆踊りが全道代表となる。  
 1958 国道229号余市～古平間が完成。  
 1963 ニセコ・積丹・小樽海岸国定公園に古平町が指定。  
 1965 古平保育園の開園式。  
 古平町水産加工業協同組合を設立。  
 1967 道道神恵内～古平間が開通。  
 古平町みなと保育所が落成。  
 1968 古平町開町100年記念式典を開催。  
 1972 古平町文化会館が落成。  
 1974 水産加工業協同組合集荷センターが落成。  
 1979 古平町民憲章制定、記念碑建立。  
 1981 知的障害者入所更生施設「共働の家」が開設。  
 1985 古平家族旅行村がオープン。  
 1986 古平町武道館設置。  
 1990 第1回たらつり節全国大会開催。  
 1995 古平町B&G海洋センター竣工。  
 1996 豊浜トンネル崩落事故。  
 日本海ふるびら温泉「一望館」開設。  
 1997 あいらんど広場パークゴルフ場開設。  
 1998 吉田一穂生誕100年記念碑建立。  
 2001 豊浜トンネルとセタカムイトンネルの連結完成。  
 2002 古平漁業協同組合、食品工場展示販売所完成。  
 クリーンセンター供用開始。  
 2003 元気プラザ開設。  
 2004 古平美国積丹の漁協が合併し東しゃこたん漁業協同組合に。  
 2005 子育て支援センター開設。  
 2008 「認定こども園ふるびら幼児センターみらい」が開設。  
 2014 古平町水産加工協同組合が破たん。  
 高齢者複合施設「ほほえみくらす」開設。  
 水産物流通荷捌き施設供用開始。



功績者は、社会貢献賞4人、産業  
 貢献賞4人の計8人で出席者には貞  
 村町長から記念の盾が贈られたほか、  
 町に寄付をしていただいた方には感  
 謝状が贈られました。  
 また、過去の歴史を振り返り新た  
 な未来へと動き出す古平町の記念動  
 画の上映や、古平小学校児童らによ  
 る合唱やたらつり節が披露され、式  
 典を締めくくりました。

150年記念ホームページからは今  
 後行う予定の150年記念植樹祭や、  
 地酒開発プロジェクト、フォトコ  
 ンテストなどの各種情報、更には、  
 式典で上映された記念動画も公開  
 しています。ぜひご覧ください！

<http://furubira150th.com>

◇お問合せ先

古平町150年事業実行委員会

Mail: [furubira150@town.furubira.lg.jp](mailto:furubira150@town.furubira.lg.jp)



140人の参加者が長寿を祝う

平成30年度敬老会 開催



9月12日、文化会館で敬老会が開催され、140人が参加し長寿を祝いました。敬老会はご年配の方の健康と長寿を祝うとともに町発展のために長年尽力された方の労をねぎらうために毎年開催しており、今年度の対象者は、昭和17年12月31日以前に生まれた数え年77歳以上の735人です。

会では貞村町長が「昭和の激動の時代を乗り越え、長年古平町の発展に貢献されましたことに心から感謝申し上げます」と挨拶後、米寿・喜寿90人のうち代表4人に記念品が贈呈されました。

懇親会では、恒例の浜鍋が振舞われたり、古平小5〜6年生によるたらつり節踊り、南寿会による歌や保存会による盆踊りが披露されるなど、参加者を楽しませていました。

最後に古平町議会総務文教常任委員会の高野委員長が「来年も来るぞ！万歳！」と万歳三唱し、閉会となりました。



高 齢 者 番 付 表

東				西			
町内会	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	町内会	
旭町	102	加藤 定光	横 綱	逸見 ツネ	101	港町	
旭町	101	若松ふじゑ	張 横	成田 キミ	99	浜五	
浜三	98	山口 悦子	大 関	白岩 シナ	98	入船町	
銀座	98	青木 スワ	張 大	山本 アイ	98	新地町	
浜三	98	大堀 イチ	関 脇	大和田エイ	97	浜五	
栄町	97	鎌田 ヤヘ	小 結	山貝 保	97	本町	
沖町	97	近江 愛子	前 頭	高間フミ子	96	旭町	
港町	96	松尾はな子	前頭二	上田 キヨ	96	丸山町	
港町	96	阿部 愛	前頭三	茂野 マツ	96	浜三	
本町	96	久保田れい子	前頭四	修理 シヅエ	95	本町	
旭町	95	木村 トミ	前頭五	堀 勝治	95	港町	
浜三	95	本間 君子	前頭六	横川 幸男	95	港町	
本陣	95	伊藤 チエ	前頭七	伊東 ミヨ	95	本陣	
浜三	95	今泉 富子	前頭八	本間 トワ	95	港町	
旭町	95	小鹿 エク	前頭九	松原 サツ	94	浜三	
丸山町	94	本間 フミ	前頭十	石黒 鬼佐子	94	港町	
入船町	94	竹本美代子	前頭十一	齋根 潔	94	本町	
銀座	94	福井のふ子	前頭十二	西村 静子	94	本町	
御崎町	94	東納ミドリ	前頭十三	京谷 キミ	93	浜三	
旭町	93	村本政次郎	前頭十四	和泉 ひな	93	旭町	
浜三	93	本間シヅエ	前頭十五	大橋フジエ	93	浜三	
丸山町	93	竹谷 元明	前頭十六	小倉 アイ	93	あけぼの	
沢江町	93	佐藤 テル	前頭十七	女屋 揚子	93	栄町	
沖町	93	岡崎 イチ	前頭十八	丸山 修平	92	浜三	
丸山町	92	本間三津枝	前頭十九	花田百合子	92	旭町	



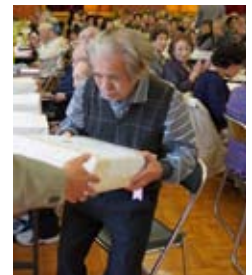
石澤八重さん



八反田國治さん



岩間静子さん



長倉利夫さん

米寿・喜寿の記念品を代表して受け取る4人

(注) 年齢は満年齢 敬老会(平成30年9月12日)現在  
※敬老会当日に配布された資料に一部誤りがありました。お詫び申し上げます。

8/17

盆踊り大会

## 老若男女が輪になって踊る

町内の高齢者関係の施設などで組織する古平町高齢者施設連絡協議会が主催する盆踊り大会が地域福祉センターで行われ、施設の入所者や地域の子供達など100人以上が盆踊りを楽しみました。盆踊り大会は今年6回目を迎え、天候が不安定なため屋内で行われました。

浴衣や様々な衣装に仮装した参加者たちは、古平正調越後盆踊り保存会による演奏に合わせて輪になって踊り、楽しい時間を過ごしていました。また、会場にはかき氷やヨーヨー釣り、射的などの縁日も並び、子どもたちで賑わっていました。最後には福祉施設の入所者が事前に作成した提灯のデザイン賞や盆踊りのパフォーマンス賞の表彰も行われました。

パフォーマンス賞を受賞した白岩浪恵さんは「一生懸命仮装を考えたので大変嬉しいです」と話してくれました。



盆踊りを踊る参加者

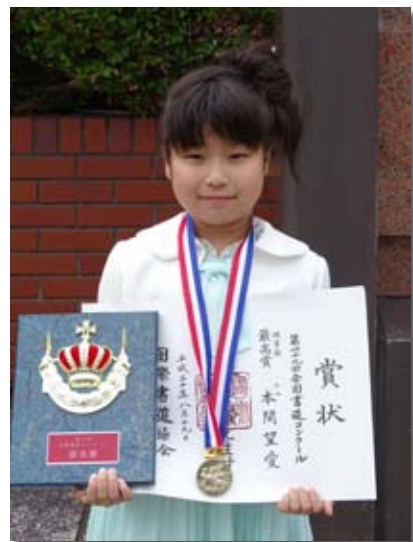
8/19

本間望愛さん書道コンクールで最高賞を受賞

## 個人の部を代表し喜びの言葉を発表

国際書道協会が主催する第49回全国書道コンクールが開催され総出品点数10757点の中から各部の審査結果において、江城書の会（三浦愛子主宰）で書道を学んでいる古平小2年の本間望愛さんが小2硬筆部で最高賞を受賞しました。

8月19日には札幌市教育文化会館で表彰式が行われ、賞状・楯・金メダルが贈られました。表彰式の最後には個人の部を代表して喜びのメッセージの発表者に選ばれ、緊張しながらも立派に成し遂げ、会場にたくさんの感動を与えてくれました。



受賞した本間望愛さん

8/22

ほくでんエネルギーキャラバン

## 様々な方法で北電の活動を理解

北海道電力株式会社が事業内容や活動などを知ってもらうエネルギーキャラバンがB&G海洋センターで行われ、地域の人々から96人が訪れました。

キャラバンでは水力発電の仕組みや3000Wまでのくらの家電が使えるかがゲーム感覚でわかるコーナーや、北電の活動がわかりやすくまとまったパネル展示が行われるなど、子どもから大人まで楽しめる内容でした。

参加した6歳の梶原康生くんは「押したりまわしたり、とっても楽しかった」と話してくれました。



発電のゲームに挑戦する子どもたち





個性豊かな美しい作品を作る参加者

8/27/3

介護予防普及啓発事業～花育～

## 花に親しみ豊かな心を育む

介護予防の普及や啓発を行う事業の一環として花育（はないく）が地域福祉センターで行われました。花育とは花や緑に親しみ、育てる機会をとおして、やさしさや美しさを感じる気持ちを育む活動です。

Haruフラワーデザインスタジオの森直子講師が、花育の活動についての説明後、参加者ら16人は生け花を行いました。森講師は「水に入れた状態で茎を切ってください」「オアシス（花を生けるスポンジ）には深く挿してください」など説明し、参加者は個性豊かな作品を作り上げました。

参加した工藤睦美さんは「花に触れて心が洗われました、作ったお花を家の玄関に飾るのが楽しみです」と話してくれました。



墓地清掃のようす

8/29

れい明の里町内会ボランティア清掃

## みんなで協力集まる大量のごみ

れい明の里町内会が墓地でごみや枯れた花等を片づける清掃ボランティアを行いました。

このボランティアはお盆後のこの時期に毎年開催しており、今年で36回目です。清掃には50人以上の方が参加し約1時間様々な種類のゴミを拾い集めました。

同町内会では、7月7日にも歌棄海岸から古平川までの海岸のボランティア清掃を行ってくれています。



5歳児の遊戯のようす

9/2

幼児センター運動会

## 元気いっぱい走ったり跳ったり

幼児センターの運動会がみどり公園で開かれ、約50人の園児が参加しました。天候に恵まれ、父母や祖父母、地域の人々など大勢の観客が集まり、園児たちが一生懸命駆け回る姿を微笑ましく見守っていました。

幼児センターの藤田所長が「一生懸命練習してきましたね。力を合わせて楽しい運動会にしましょう」と挨拶し、競技が始まりました。

頭にミッキーのヘアバンドを付けて可愛らしく踊る遊戯やサッカー日本代表のお面をかぶり行う障害物競争、可愛いタコやイカに扮して親子で走る競技など盛りだくさんで、観客からはたくさんの声援と拍手が送られていました。

9/3

サンスベリアからスイカ!?

## 偶然種が鉢に入りそこから成長

浜町の長谷川浩作さんの自宅で育てているサンスベリアの鉢からスイカがなりました。

長谷川さんの話では、7月中旬頃に見知らぬ芽と葉がでて、「何の葉だろうね」という話を奥様としていたそうです。芽はみるみると成長していき、やがて花が咲きました。雄花を雌花に交配させると小さな実がなり、9月3日には直径7.5cmの見事なスイカがなりました。

長谷川さんは「親戚が来てスイカを食べたときに、偶然鉢にスイカの種が飛んだのだと思います。こんなことがあるんだな」と話してくれました。



9/4・11

解体予定の町営住宅を利用した警防訓練

## 実際に屋根に穴をあけ訓練

北後志消防組合古平支署では9月4日と11日の2日間、解体予定の町営住宅を利用した警防訓練を行いました。この訓練は普段の消火訓練では行えない、建物の消火と要救助者検索、建物の破壊訓練を行い今後の警防活動に活かすことが目的です。

訓練は住宅から出火したため建物内に煙が充満し、中に人が取り残されているという想定で行われました。署員らは屋根に昇りエンジンカッターで穴を開け排煙を行った後、建物内部に入り、逃げ遅れた人の救助方法を確認しました。

佐藤支署長は「切る順番を考えて実行することで、より短時間で救出が可能になる」と署員らに話していました。



屋根に穴をあけ排煙するようす

9/8・9

恵比須神社例大祭

## 身の丈を大きく超える炎を渡る

恵比須神社例大祭は浜町方面のお祭りで、猿田彦(天狗)を先頭に、神輿や山車などが行列を作り、町内を練り歩きました。

両日ともに巡行後の午後8時過ぎに、お祭りで最も盛り上げる火渡りが行われ、身の丈を大きく超える炎の中を猿田彦、獅子舞、榊、神輿が火の粉を巻き上げながら渡っていました。

恵比須神社ではご祝儀の一部から50,000円を例大祭の2日前に発生した北海道胆振東部地震の義援金として寄附を行いました。



天狗の火渡りの様子



## 国や道などからのお知らせ

### 余市警察署からのお知らせ

北海道警察では、全国地域安全運動を実施します。

○運動期間 10月11～20日

○運動目標

①子供と女性の犯罪被害防止のポイント

○犯罪標語を使った繰り返し防犯指導や、登下校時の見守り活動を行います。

○夜間に帰宅する時は、一人歩きは避け、人通りが多く明るい道を歩くようにしましょう。

○イヤホンで音楽を聴きながら、スマートフォンを操作しながらの「ながら歩き」はしないようにしましょう。

○防犯ブザーなどの防犯グッズを携帯するようにしましょう。

○特殊詐欺の被害防止のポイント

○「民事訴訟最終通告」などという葉書が届いたら架空請求詐欺です。すぐに警察に相談しましょう。

○「有料動画の未納料金」などというメールで身に覚えのない料金を請求されたら、架空請求詐欺を疑って、すぐに警察に相談しましょう。

○犯行グループからのだまし電話には、自動通話録音・警告機等の迷惑電話対策機器の設置や在宅時の

留守番電話機能の設定が被害防止に効果的です。

10月11日は「安全安心なまちづくりの日」です。全国地域安全運動期間中は、各地で様々な取組みが行われますので、積極的な参加をお願いします。

◇お問合せ先

札幌方面余市警察署警務課  
☎0135-22-0110

### 10月1日から北海道最低賃金改定!

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。  
時間額 835円

(効力発生年月日 平成30年10月1日)  
○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は含まれません。

○特定の産業(「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」)で働く者には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

◇お問合せ先

北海道労働局労働基準部賃金室  
☎011-709-2311

### 自賠責切れていませんか?

交通事故による死傷者は年々減少傾向にあるものの、平成29年の事故発生件数は約47万件、死傷者数は約58万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。  
自賠責保険・共済は、すべての車・バイク1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の救済を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償法に基づき、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください。

◇お問合せ先

国土交通省北海道運輸局  
札幌運輸支局輸送・監査担当  
☎011-731-7167

### 休日無料公証面接相談を行います

小樽公証役場では、「休日無料公証面接相談(予約制)」を実施します。公正証書は、国から任命された法律の専門家の公証人が作成する公文書です。遺言、任意後見、尊厳死宣言、離婚給付・養育費・年金分割、金銭貸借、土地建物貸借など大切な契約を公正証書にしておく、権利の争いを未然に防ぎ、あなたの大切な財産を守ります。ご相談の際は電話予約をお願いします。

○日時 10月1～6日 9～17時

○場所 小樽公証役場

(小樽市色内1丁目9番1号松田ビル)  
○相談事項 遺言、相談等の身近な法律問題をはじめ、離婚、金銭や土地建物の貸借問題、任意後見契約などについて相談に応じます。

○受付 実施日前日までに電話で予約受付します。定員になり次第、受付は終了しますので、ご了承ください。

◇お問合せ先

小樽公証役場  
☎0134-22-4530





**10月は『不正軽油防止強化月間』です**

「不正軽油」とは、軽油に灯油や重油を混ぜた「混合軽油」や軽油以外の石油製品を混ぜ合わせた「製造軽油」などをいいます。

不正軽油をトラックなどの燃料用として販売又は使用しますと軽油引取税の脱税行為となります。

また、これらの不正軽油は、排気ガス中のPM(粒子状物質)やNOx(窒素酸化物)を増加させるため、大気汚染の原因となり、自然環境に悪影響を及ぼします。

北海道では、10月を「不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油を「作らない」「売らない」「買わない」「使わない」を合言葉に、不正軽油撲滅の取組みを強化します。

不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。

◇お問合せ先

不正軽油110番

☎0800-8002-110

小樽道税事務所課税課

☎0134-23-9492

**日本年金機構から送付される書類**

日本年金機構から「平成31年分の年金等の受給者の扶養親族等申告書」を対象者あてに送付しています。対象者は左記のとおりです。

○65歳未満の方 108万円以上

○65歳以上の方 158万円以上

(退職共済年金の受給者で、老齢基礎年金が支給されている方は、退職共済年金の支給額が80万円以上)

◇お問合せ先

小樽年金事務所

☎0134-65-5002

役場町民課町民生活係

☎42-2181

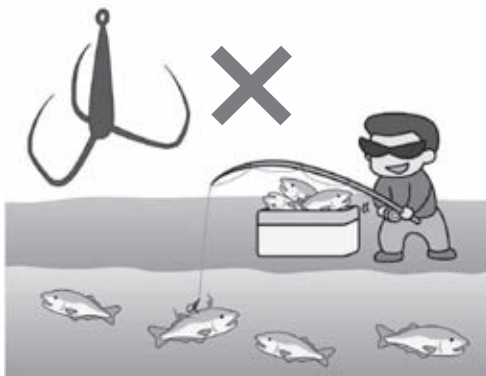
**サケ・マスのはっかけ釣りは禁止**

河川内(内水面)でサケ・マス釣りはできません!また、海面・内水面に関わらず、はっかけ釣りは禁止されています。違反した場合は、水産資源保護法及び北海道海面・内水面漁業調整規則により処罰されます。

◇お問合せ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課サケマス・遊漁内水面グループ

☎011-204-5485



**無料法律相談のご案内**

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

○日時 10月17日(水)午後1時~

○場所 余市町中央公民館2F  
相談時間は1人30分までで、事前予約が必要です。

◇お問合せ先

役場町民課社会福祉係

☎42-2181(内線56)

**各種自衛官を募集します**

自衛官候補生(男子・女子)を募集します。自衛官の仕事内容や採用試験に関する事務所説明会、その他各種イベント案内も行っていきます。

◇お問合せ先

自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

小樽市稲穂2-22-4樽石ビル2F  
☎0134-22-5521

**町職員の人事異動**

□9月1日付 ※( )は異動先

【総務課】

▼主幹 大内知子

(北海道総合政策部地域主権・行政局市町村課へ帰任)

**10月の休日当番病院**

**医科**

10月7日(日)

林病院

(☎22-5188)

10月8日(月)

よいち北川眼科医院

(☎22-1308)

10月14日(日)

池田内科クリニック

(☎22-8811)

10月21日(日)

黒川町整形外科クリニック

(☎22-2447)

10月28日(日)

森内科胃腸科医院

(☎32-3455)

※当番医の診療時間は9時~17時までです。

※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。

診療時間 午後6時~翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

形外科



2018年漁業センサス  
を行います

平成30年11月1日現在で「2018年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国の漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

10月中旬から調査員が漁業関係者の方々を訪問しますので、調査票に漁業の操業状況などの記入をお願いいたします。なお、インターネットを利用したオンライン回答も可能です。

「漁業センサス」は、漁業の現状を知り将来を考えるための、大切な調査です。ご協力をお願いします。



◇お問合せ先

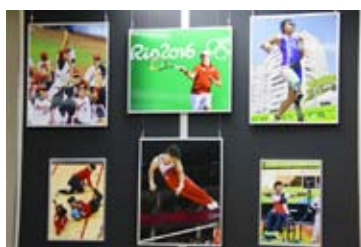
役場総務課情報防災係  
☎42-2181 (内線26)

B&G巡回写真展『スポーツのチカラ』を行います

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、日本代表選手として活躍したオリンピック・パラリンピアンやB&G財団にゆかりのあるアスリートの競技写真パネル等を展示する巡回写真展です。地域において、オリンピックやパラリンピック、スポーツやパラスポーツへの興味・関心を高めるとともに、障がい者に対する理解を深め、包括的な取組みを促進することが目的です。なお、展示写真は無料でどなたでもご覧いただけます。お気軽にお越しください。

○日時 平成30年10月7～14日  
午前9時～午後9時

○場所 古平町B&G海洋センター



展示のイメージ

◇お問合せ先

古平町B&G海洋センター  
☎42-2300

防災無線そろそろ電池交換の時期かも・・・

ご家庭の防災無線（防災無線戸別受信機）は、設置から約5年が経ち、電池交換が必要なケースが発生しています。通常時にはコンセントからの電気で作動していますが、停電時にも放送が聞こえるように電池が取り付けられています。

電池が消耗していると右の②乾電池と書かれたランプが赤く点滅し、「電池を交換してください」とアナウンスが流れます。電池交換の際は写真の白丸の部分に「押し、下げて」ください。

また、防災無線のそれぞれのランプについて下記に掲載しましたので、参考にしてください。



名称	色	点 灯	点 滅
① AC	緑	AC100Vでの動作中	音声通報を受信中
			FAXまたはデータを受信したとき
			圏外の場合
② 乾電池	赤	乾電池が動作中	電池が消耗している、または電池が入っていない
③ ライト	白	ライトを押したとき	緊急通報を受信中
		電源が乾電池に切り替わった時	
④ 録音	橙	音声録音中	未再生の通報内容が録音されているとき
	緑	留守録音設定中	留守録音を設定中かつ未再生の通報内容が録音されているとき
	赤	—	録音動作ができないとき

◇お問合せ先 役場総務課情報防災係 ☎42-2181





# 本の海より

## ～図書館ボランティア活動記～

この度、文化会館図書室では図書館ボランティアの募集を行い、5名の方々に参加していただくことになりました。8月からの始動で、活動の第一弾として、B&G海洋センターの図書コーナーの飾り作りをしていただきました。秋をテーマに、画用紙で作ったモミジ・イチヨウの木や、可愛い動物のペーパークラフトにより図書コーナーに彩りが加わりました。また、じゅうたんスペースにちよつと腰掛けるのにちょうどいいスツールを牛乳パックで作っていただきました。今後も、季節ごとに装飾を変えていく予定です。ぜひ、注目してみてください。

### 文化会館図書館

●開室日時

月～金曜日

(祝・祭日を除く)

午前10時～午後5時

司書：月曜日午前

水曜日午前

木曜日午後

金曜日午後

●貸出冊数

1人5冊まで

●貸出期間

2週間

▼お問合せ先

町教育委員会

☎42-2590



スツールのカバーもボランティアさん手作りです!



秋仕様の図書コーナーになりました!

## いきいき・ほのぼの文芸

### 古平町岬短歌会

野も山も緑に萌えて空気良く強く生きよと励ます如く	泉 清三
揺する風香わしきかな野あざみにふと口ずさむあざみの歌を	金子 寿子
白ゆりのひとつひとつが輝いてしずかなる庭夕日さしをり	坂本 信子
庭畑の去年のルピナス伸び伸びて幾色の花声に喜ぶ	鈴木 時子
通院の途中目にするハマナスは浜辺ではなく街中に咲く	田中 香苗
樹齢五十二年のくりの木二年に一度の花芽一〇〇パーセント	寺田 カツ子
暗き海に行き交ふフェリーのドラの音は心に響くみんな静かに小山内	いおり
出征に友の残せし一言は醜の御楯は嫌だよ俺は	今泉 ベル

### 古平俳句会

岬打つ波白々と秋立ちぬ	三十やアア今が盛りと盆の唄
海渡る秋立つ雲の早さかな	手火花や火玉ポロリと闇てらす
海の色日毎濃くし秋立ちぬ	人の世の為にもならず老の秋
渡辺 嘉之	仲谷 比呂古
ひぐらしや馳せゆく船の背を押せり	
入れ替はる雲の迅さや今朝の秋	
見なれたる雲の行き交ふ窓の秋	
室谷 弘子	



# 中学生職場体験

8月29～31日の3日間、古平中学生の3年生13人が古平町や余市町のさまざまな場所で、職場体験を通じて「働くこと」とはどういうことかなどについて学びました。今回は町内の職場で体験した5人に話を聞いてみました。



**山下大輔さん**  
(古平福祉会まりんはうす)  
『働く前は忙しくて大変かと思いましたが、働いてみると短期間でさまざまなことを行い、楽しかったです』



**宮内圭大さん** (古平町役場)  
『普段みられない役場の仕事を実際に体験し、新しいことを知れたり、今後の生活に活かせるものも見つけたり、とても勉強になりました』

**齊藤俊輔さん**  
(カーサポートOG)  
『初めて経験したことが多くて、いろいろと勉強になりました』



**平野奈見さん**  
(古平福祉会いこいの家)  
『利用者の方はたくさん話しかけてくれるし、職員の方も優しく教えてくれたので働きやすかったです』



**渡邊雄太さん**  
(和信自動車)  
『働くことで仕事の大変さがわかりましたが、同時に楽しさも体験できました』

## ふるびら元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介します。今月号は9月に誕生日を迎えた子どもです。



わた なべ ひまり  
**渡邊 陽葵ちゃん**  
9月15日生  
保護者 脩平さん (旭町) 香苗さん  
香苗さんより  
好奇心が旺盛な女の子です。



わた なべ はると  
**渡邊 陽向ちゃん**  
9月15日生  
保護者 脩平さん (旭町) 香苗さん  
香苗さんより  
マイペースな男の子です。



### 町の人口と世帯数

	前月比
人口	3,086人 (-3)
男	1,456人 (-2)
女	1,630人 (-1)
世帯数	1,738世帯 (-3)
外国人	37人 (0)
男	2人 (0)
女	35人 (0)

平成30年8月末日現在  
住民基本台帳人口

氏名	年齢	死去月日	町内
緑川 武さん	91歳	8・14	清住
小野寺ハルさん	96歳	8・21	浜五
山口 哲さん	76歳	8・23	浜三

ご冥福をお祈りいたします

高橋 えまちゃん 8・14 生 浜一

おたんじょうおめでとう

◎現金 30,000 渡辺嘉之 (浜町)

ご寄付いただき誠にありがとうございました (敬称略)